

平成 27 年 11 月 16 日

関係機関各位

一般社団法人日本癌治療学会教育委員長 馬場 秀夫
同 第 11 回アップデート教育コース実行委員長 谷川原祐介

第 11 回日本癌治療学会アップデート教育コースの開催について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび本会で、教育委員会主催の「日本癌治療学会アップデート教育コース」を、秋の学術集会開催以外に別添プログラムのとおり開催するにあたり、ご後援賜りまして誠にありがとうございました。

今回のアップデート教育コースは臓器横断的な「薬物療法の副作用対策とQOL改善」がテーマです。がん薬物療法で対処が必要な代表的副作用 8 種類について、それぞれの専門家が現時点でのエビデンスとコンセンサスに基づく標準的支持療法を解説します。

11 月 16 日より、本会ホームページ (<http://www.jsco.or.jp/jpn/>) から、事前登録していただけます。

チーム医療が進展するなか、医師、薬剤師、看護師の方々の聴講を歓迎いたします。是非ご参加賜りますよう、関係者の方々への周知方よろしくお取り計らいますようお願い申し上げます。

謹 白

記

「第 11 回日本癌治療学会アップデート教育コース」

日 時：平成 28 年 2 月 6 日（土）10：00～16：00

場 所：慶應義塾大学日吉キャンパス 協生館 藤原洋記念ホール

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4 丁目 1 番 1 号

詳 細：別紙ポスターのとおり

以上

